７種合　全作品

No.1～114（12a,82a,102a,102b,102c,105aあり）

No.	初出		作者	題名	手数	７種合完成	解掲載			完/不	備考
1	1955.10	詰パラ	覆面作家	愛を求めて	113	70	詰パラ	1956. 1	p96	余詰	
2	1960.11	近代将棋	北原義治		85	60	近将	1961. 1	p80	余詰	余詰指摘(近将08.6)　″通りすがり″による修正案あり(詰将棋の欠片17.6)
3	1961.10	詰パラ	長谷繁蔵		53	44	詰パラ	1961.12	p64		余詰指摘(詰パラ20.12)→誤指摘情報(詰将棋一番星21.1)
4	1962. 3	〃	〃		59	46	〃	1962. 5	p67		
5	1963.10	〃	横田進一	虹	71	56	〃	1963.12	p69	余&不	余詰指摘(詰パラ20.12) & 不詰指摘(詰将棋一番星21.1)
6	1964. 7	〃	橋本守正		41	32	〃	1964. 9	p63	余詰	不詰→修正(64.10)
7	11	近代将棋	山田修司	天にかかる橋	75	60	近将	1964.12	p103		順列７種合
8	1965. 4	〃	長谷繁蔵		61	46	〃	1965. 5	p113	余詰	
9	1966.11	詰パラ	小西逸生		53	46	詰パラ	1967. 2	p72	余詰	余詰→修正(指摘・修正は「青玉」71.1か)
10	12	近代将棋	森敏宏		51	46	近将	1967. 1	p118		59手→改作(金波銀波集89.7)解発表なし
11	1968.11	〃	若島正		59	44	〃	1968.12	p116		67手/余詰→修正(恋唄83.7)
12	1969.12	〃	鮎川哲朗		67	58	〃	1970. 1	p120		順列７種合　不詰→修正再出題(70.4)
12a	1972. 9	詰パラ	新田道雄		91	86	詰パラ	1973. 3	p38	余詰	角のみ移動合
13	1973. 6	近代将棋	柳田明		73	64	近将	1973. 7	p141		順列７種合　余詰→修正(奇想曲88.1)
14	1974. 9	詰パラ	流石天斉		35	26	なし(舞扇6番の手順)				７種移動合　投稿ずみと図・手数のみ紹介 舞扇(74.11)6番に同図
15	9	〃	〃		37	28	なし				７種移動合　投稿ずみと図・手数のみ紹介 舞扇(74.11)5番に改作図
16	11	舞扇上巻	播磨宗斉	虹のかけ橋(７番)	71	56	舞扇		P15	不詰	71手/余詰→修正75手(戯玉集78.4)とあるが図省略され不詳
17	11	〃	〃	太陽系(８番)	59	52	〃		P16		59手/余詰→修正61手(戯玉集78.4)　〃
18	1976. 4	近代将棋	七條兼三	姉	75	58	近将	1976. 6	p134	余詰	順列７種合　→余詰指摘(詰パラ92.7)
19	4	〃	〃	妹	75	54	〃	1976. 6	p136	不詰	順列７種合
20	5	詰パラ	藤江和幸		81	62	詰パラ	1976. 7	p73	余詰	
21	1977. 8	〃	七條兼三		65	16	〃	1978. 2	p41		順列７種移動合
22	11	MEMORY	木脇克弘	ていとう(虫偏に綴の旁+虫偏に東)	81	62	MEMORY				余詰→修正(MEMORY 78.8)
23	1978. 7	近代将棋	墨江酔人		69	54	近将	1978. 8	p221	不詰	順列７種捨合（中合５種・捨合２種）　惣津寧(詰パラ83.11) 不詰指摘→修正→誤指摘説→修正取消[この段階で「墨酔」発行]→不詰指摘 橋本孝治による修正案あり(全詰連ＨＰ)　※１

24	12	詰パラ	変幻自斉		63	22	詰パラ	1979. 6	p46	余詰	順列７種移動中合　61手/余詰→修正(蘊奥85.5)　※２
25	1979. 6	〃	〃		57	18	〃	1979.12	p45	余詰	順列７種移動合　作意不明/不詰→修正(蘊奥85.5)
26	6	〃	〃		63	40	〃	1979.12	p46	余詰	順列７種捨合　余詰→修正(詰パラ80.3)/余詰→修正(詰パラ80.9＝妙華集81.10)/余詰→修正(蘊奥85.5)
27	9	〃	七條兼三		61	14	〃	1980. 1	p23	不審	順列７種連続移動合　不詰&余詰→修正(墨酔91.12)－－－－「墨酔」記載の手順は２歩あり不審　※３
28	1980. 5	〃	木脇克弘		45	28	〃	1980. 8	p85	余詰	順列７種合　全合駒に選択肢なし(受方持駒1枚のみ、移動合する駒もなし) 初出：詰研会報(79.3)43手余詰
29	5	〃	小林看空	天使	37	32	〃	1980. 8	p85		順列７種合　全合駒に選択肢なし(受方持駒歩以外１種のみ[歩は２歩禁]、移動合する駒もなし) 45手→改作図紹介(詰パラ87.11　作者私信84.7より大原小助投稿)39手→改作(詰パラ96.9 & 10) ayuによる改作図(おもちゃ箱02.1)あり
30	6	〃	七條兼三		93	80	〃	1980.10	p34	余詰	解説者門脇芳桂による修正案あり
31	1981. 7	〃	橋本哲		53	28	〃	1981.10	p60		全合駒に７種の選択肢あり
32	8	詰恋会報	信太弘		47	42	詰恋	1985.10	p4	余詰	
33	12	詰パラ	深井一伸	七対子	89	82	詰パラ	1982. 3	p55		ダブル７種合　７種合完成は１回目60手，２回目82手
34	1982. 4	近代将棋	新ヶ江幸弘	彩雲	155	96	近将	1982. 5	p154		煙詰　159手/余詰→修正再出題(詰棋めいと00.2) 初出：詰研会報80.9 143手題名なし/余詰→修正 & 命名(詰研会報81.11)159手/余詰
35	6	〃	阿部冷二		73	46	〃	1982. 7	p152		盤面9枚・使用10枚　59手/余詰→修正(結果発表時)73手→改作(めいと86.10)→改作(金波銀波集89.7) 初出：詰研会報79.4/余詰→修正(79.5)59手/余詰→修正(詰研会報81.3)63手/余詰
36	1983. 9	詰パラ	小笠原隆治	雨あがり	71	60	詰パラ	1983.11	p87		
37	9	〃	角建逸		51	36	〃	1983.11	p88		初出：詰将棋の詩(83.3)57手不詰
38	1985. 3	〃	藤本和		47	40	〃	1985. 6	p51		盤面10枚
39	8	近代将棋	〃	虹色の扉	139	60	近将	1985. 9	p160		順列７種合煙　同時にPN鈴木実で詰研会報85.6にも出題 ←初出(詰研会報84.8)PN鈴木実で149手題名なし/余詰 余詰指摘(近将85.10)→誤指摘(詰研会報85.9)
40	11	〃	山村浩太郎		57	46	〃	1985.12	p152		清貧図式
41	1987. 5	詰パラ	若島正		39	30	詰パラ	1987. 8	p65		盤面10枚
42	8	近代将棋	駒場和男	六法七変化	85	60	近将	1987. 9	p165		６種不成
43	1988. 2	詰パラ	高田豊通		69	52	詰パラ	1988. 5	p57		
44	2	〃	相馬慎一		53	36	〃	1988. 5	p59		順列７種合　貧乏図式　持駒桂４ 余詰→修正(ツイッター16.8)

45	8	近代将棋	墨江酔人		91	60	近将	1988. 9	p167		順列７種合　小駒図式
46	9	詰パラ	机書斎	虹の(大)橋	71	36	詰パラ	1988.11	p95	余詰	７種7枚合駒は１段のみ(7x1)　余詰→結果発表時修正 題名：出題時「虹の橋」、結果発表時「虹の大橋」(変更か誤植か不明)
47	9	近代将棋	小沢正広	賤ヶ岳	91	56	近将	1988.10	p165		無仕掛図式　盤面7枚(最少局) ７種9枚の合駒は１・２筋のみ(2x6)
48	1989. 6	詰パラ	木脇克弘		81	62	詰パラ	1990. 2	p65		
49	8	近代将棋	駒場和男	事件	83	50	近将	1989. 9	p160	余詰	順列７種合　→余詰情報(近将89.10)
50	12	詰パラ	机書斎	虹桟	75	40	詰パラ	1990. 3	p46	余詰	順列７種合　７種9枚の合駒は６筋のみ(1x7)
51	1990. 5	将	金子清志	虹の幻影	13	13	将	1990. 7	p381	余詰	攻方３種・受方４種(双玉)
52	8	詰パラ	森美憲		39	26	詰パラ	1990.11	p78		盤面9枚
53	1991. 7	〃	山崎泰史	虹のかけら	15	14	〃	1991.10	p76	余詰	７種連続合　合駒のとき受方持駒歩以外なし[歩は２歩禁]、 最短手数・７種合完成最短手数局
54	12	将棋墨酔	七條兼三	砂上の楼閣	145	122	墨酔		p320	余詰	煙詰　米長邦雄が「未完の大作」と紹介 「墨酔」には題名なく森田銀杏が作者の遺志を紹介(近将92.2)
55	1992. 3	近将	添川公司	大航海	145	92	近将	1992. 4	p150		煙詰　修正再出題(詰研会報91.5)←初出(詰研会報91.1)余詰
56	1995. 9	詰パラ	近藤真一		47	28	詰パラ	1995.12	p73		合駒は3×3の範囲内
57	1997. 8	〃	I.TADASHI	密室の謎姫	23	22	〃	1997.11	p102	余詰	
58	1998. 5	〃	原亜津夫		35	24	〃	1998. 8	p74		無仕掛図式
59	10	〃	橋本孝治		61	40	〃	1999. 1	p75		盤面8枚
60	12	〃	今村修		15	14	〃	1999. 3	p88		７種連続移動合　７種合 & ７種移動合の最短手数・７種合 完成最短手数局
61	1999. 2	〃	酒井博久		111	88	〃	1999. 5	p73		
62	3	@niftySOFTV3	加藤徹		49	28	@nifty				順列７種合
63	11	詰パラ	堀切良太		55	48	詰パラ	2000. 2	p73		
64	2000. 3	〃	濱田博		13	13	〃	2000. 6	p84	余詰	攻方２種・受方５種(双玉)
65	2002. 1	おもちゃ箱	ayu		25	24	おもちゃ箱				順列７種合　順列７種合の最短手数・７種合完成最短手数局 No.29小林看空作「天使」の改作図
66	4	詰パラ	糟谷祐介		25	24	詰パラ	2002. 7	p73		不動玉
67	8	〃	谷川浩司		71	42	〃	2002.11	p73		
68	2006. 9	〃	酒井博久		115	98	〃	2006.12	p88		
69	2007. 8	〃	深井一伸	夜神楽	71	42	〃	2007.11	p79		
70	9	〃	菅野哲郎	LOVE IS OVER Ⅱ	21	16	〃	2007.12	p69		順列７種移動合
71	2008. 2	〃	〃	LOVE IS OVER	11	10	〃	2008. 5	p56		順列７種移動合　攻方２種・受方５種(双玉) 順列７種移動合の最短手数・７種合完成最短手数局
72	2010. 2	〃	中井雄士		65	40	〃	2010. 5	p115		盤面10枚
73	4	〃	添川公司	虹と雪のバラード	153	144	〃	2010. 7	p84		煙詰

74	2011. 5	〃	堀切良太		49	42	〃 2011. 8 p73		
75	2012. 3	〃	安武翔太		49	40	〃 2012. 6 p76		盤面10枚・使用10枚　→改良(No.99)
76	7	〃	酒井博久		71	48	〃 2012.10 p92		
77	2013. 2	〃	堀切良太		71	62	〃 2013. 5 p70		
78	11	〃	田島秀男		17	16	〃 2014. 2 p61		
79	2015. 6	スマホ詰パラ	nthigh	玉方、七色の駒台	49	40	スマホ詰 パラ		
80	8	〃	〃	玉方七色の駒台2	73	64	〃		
81	9	詰パラ	馬屋原剛		75	56	詰パラ 2015.12 p74		握り詰　詰将棋全国大会(15.7.19)で発表
82	9	スマホ詰パラ	nthigh	豆腐図式七種合	63	46	スマホ詰パラ		豆腐図式
82a	2016. 3	詰パラ	高野真人	虹の迷路	69	64	詰パラ 2016. 6 p95		
83	9	〃	及川拓馬		53	36	〃 2016.12 p75		合駒は3×4の範囲内の異なる箇所
84	9	〃	中山芳樹		73	60	〃 2016.12 p76		
85	2017. 1	スマホ詰パラ	Comet_Lulin	二枚竜vs虹の盾	59	42	スマホ詰パラ		
86	3	詰パラ	岡圭吾		43	14	詰パラ 2017. 6 p95		1枚の角に対して連続移動合
87	4	〃	**	虹色花火	53	14	〃 2017. 7 p82		**野曽原直之,中村宜幹,広瀬稔,梶下雄貴　全駒配置 1枚の龍に対して連続移動合
88	8	スマホ詰パラ	kisy	豆腐図式七種合への挑戦	59	44	スマホ詰パラ		豆腐図式
89	10	詰パラ	西川洸佑	要は馬	65	54	詰パラ 2018. 1 p75		かめぞうさん,無題,61手/54手→改作(スマホ詰パラ21.8)
90	2018. 3	〃	山路大輔	ファイナルカウントダウン	159	132	〃 2018. 6 p80		煙詰
91	4	〃	石本仰		43	30	〃 2018. 7 p81		盤面9枚
92	10	〃	かめぞうさん		79	70	〃 2019. 1 p87		４種合→改作７種合(詰パラ19.2)図のみ紹介 →PNいりす図・手順(青い鳥19.7)
93	11	〃	**		65	48	〃 2019. 2 p76		**齋藤駿汰,岩村凛太朗
94	2019. 3	〃	宮田敦史		57	28	〃 2019. 6 p77		７種移動中合　途中無仕掛
95	3	スマホ詰パラ	kisy	Catch The Rainbow	41	40	スマホ詰パラ		
96	9	詰パラ	かめぞうさん		55	48	詰パラ 2019.12 p72		
97	11	〃	添川公司	サライ	137	114	〃 2020. 2 p73		煙詰　1枚の龍の王手に対して７種合
98	2020. 3	〃	山路大輔	Curiosity	151	120	〃 2020. 6 p78		煙詰
99	4	おもちゃ箱	安武翔太		55	46	おもちゃ		盤面7枚(最少局)・使用9枚(最少局)　No.75の改良図
100	12	*	**		51	40	**		*@vr55PhiZ54snq1A　**Twitter「詰将棋新作ギャラリー」
101	2021. 5	詰パラ	岩村凛太朗	攻野の七人	39	25	詰パラ 2021. 8 p96		攻方７種合
102	6	おもちゃ箱	やよい		17	16	おもちゃ箱		受方合のみの順列７種移動合の最短手数・７種合完成最短手数局
102a	7	スマホ詰パラ	keima82	モノクロームの虹	39	34	スマホ詰パラ		順列７種合
102b	9	詰パラ	中村宜幹	国士無双	63	56	詰パラ 2021.12 p94		生駒7種+成駒6種移動合
102c	9	スマホ詰パラ	keima82	虹の残骸	89	44	スマホ詰パラ		
103	10	詰パラ	石本仰		61	42	詰パラ 2022. 2 p77		使用9枚(最少局)

104	10	〃	添川公司	メドレー	123	104	〃	2022. 2 p79		煙詰　1枚の龍の王手に対して７種合
105	2022. 1	スマホ詰パラ	kisy	Weather Report	165	130	スマホ詰パラ			煙詰
105a	5	詰パラ	添川公司	序破急	143	124	詰パラ	2022. 8 p77		煙詰
106	7	〃	山葉桂		43	30	〃	2022.10 p72		７種中合
107	9	〃	岩村凛太朗	攻野に並ぶ七人	43	37	〃	2023. 1 p83		攻方順列７種合
108	11	〃	斎藤慎太郎	リレー	133	122	〃	2023. 2 p69		煙詰
109	11	〃	岸本裕真	幻日環	173	**	〃	2023. 2 p72		トリプル７種合　**1回目完成42手,2回目94手,3回目144手
110	2023. 1	〃	谷川浩司		45	40	〃	2023. 5 p69		
111	2	スマホ詰パラ	halcyon	モモ	151	124	スマホ詰パラ			煙詰
112	11	詰パラ	添川公司	愛燦燦	131	**	詰パラ	2024. 2 p66		トリプル７種合　**1回目完成82手,2回目98手,3回目118手
113	2024. 5	〃	〃	叢雲	151	94	〃	2024 3 p74		煙詰
114	8	〃	山葉桂		49	44	〃	2024.11 p74		逆王手７種合

【 参考作 】

※　近代将棋１９８４年１２月号の添川公司作「カオス」は７種合作品だったが、余詰があり詰将棋パラダイス２０１２年８月号に発表された修正図は７種合ではなくなった。

【 注 】

※１　No.23　墨江酔人

作者は最初「順列７種中合」としていたが、発表後７種のうち２種は中合でなく捨合ではないかと疑義が出され、その後作者も認めて、以後「順列７種捨合」ということで定着しているかに見える。

しかし、これは正しいか。この作品を「順列７種捨合」と呼ぶと、捨合は中合を含む概念になる。しかし多くの人は、中合と捨合は互いに独立した関係で、捨合は中合を含む包括関係ではない、と認識しているのではないか。この作品は、あえて言うなら「順列７種変則合」とでも呼ぶのが妥当であろう。

※２　No.24　変幻自斉

作者は「順列７種移動中合」としているが、移動中合の７種の間に移動合･非中合と非移動合･非中合の２つの合が入っている。移動中合の７種だけとれば順列になってはいるが、一般には否定的か。

※３　No.27　七條兼三

『将棋墨酔』というれっきとした本にある手順だが２歩があって不審。掲出の図・手順は修正図のもので２歩を許した形になっている。